

ハリウッドの劇場を日本映画が席卷！

Dream kid Day 開催！！

～ビバリーヒルズ映画祭ジャパン各グランプリ作品特集上映イベント～



3月8日（金）からの3日間、都内にて開催した第1回ビバリーヒルズ映画祭ジャパン。見事各部門のグランプリに輝いた4作品を一挙上映する特集イベントを4月18日（木）、ハリウッドのアークライト劇場にて開催しました。“Dream kid Day”と題した本上映イベントには、ハリウッド・スターの Cary-Hiroyuki Tagawa 氏や Darris Love 氏がスペシャル・ゲストとして登場。また日本の新しい才能をこの目で確かめようと、200名以上のゲストが集ったレセプション・パーティーでは、多くの方々より称賛のコメントや感想が寄せられました。

“Dream kid Day” 開催概要

日時：4月18日（木）10時～20時

場所：Ark light Hollywood 劇場(アメリカ・ロサンゼルス)

10:00 オープニング 主催者大和田廣樹挨拶

10:10 長編アニメーション部門グランプリ『Hells』上映

13:00 短編部門グランプリ『5 windows』上映

14:00 長編ドキュメンタリー部門グランプリ『はだしのゲンが見たヒロシマ』

15:30 スペシャルゲスト Cary-Hiroyuki Tagawa 氏のスピーチ

15:45 長編部門グランプリ『イエローキッド』上映

18:00 レセプション・パーティー開始

20:00 レセプション・パーティー終了

なおファイナル・グランプリを受賞した「イエローキッド」は、ビバリーヒルズ映画祭（US 本選）の外国映画部門に出品となります。5月11日チャイニーズシアターにて上映予定。日本代表作品の活躍にご期待ください！

ビバリーヒルズ映画祭 公式サイト

<http://www.beverlyhillsfilmfestival.com/>

ビバリーヒルズ映画祭ジャパン 公式サイト

<http://www.beverlyhillsfilmfestival.jp/>

【上映したグランプリ作品について】

長編部門：「イエローキッド」

Director：真利子哲也 Editor：平田竜馬 Producer：原堯志

Cast：遠藤要/ 岩瀬亮/ 波岡一喜/ 町田マリー/ 玉井英棋/ でんでん/ 三浦力/ 小野敦子/ 酒井健太郎/ 吉増裕士/ 中島朋人/ 内木英二

認知症を患った祖母と二人きりで貧しい暮らしを送っているボクサー志望の青年田村。「イエローキッド」というタイトルの新作マンガを描く気鋭のマンガ家服部。服部が田村を「イエローキッド」の主役のキャラクターモデルに決めたことで、彼らの日常は激しく動き出していく。服部はかつての恋人麻奈が、新作マンガの敵対するキャラクター「ブラッディ・サン」のモデルとしていた三国の子供を妊娠したことを知り、三国に対する憎悪が沸騰する。そんなある日、服部は妙なことに気がつく。田村の行動が自分の描いたマンガの物語通りになっているのだ。服部はもしかして田村が「ブラッディ・サン」こと三国を殺そうと考えているのでは…と疑い始める。



短編部門：「5 windows」

Director：瀬田なつき

Editor：瀬田なつき

Producer：汐田海平

Cast：中村ゆりか/ 斉藤陽一郎/ 長尾寧音/ 染谷将太

夏のある日。黄金町に居合わせたリク、トモオ、ヨシクラ、ユキ。それぞれの目線から語る4つの「あの日、14時50分」。そして5つ目、いつしか4人は橋の上で小さくすれ違う。交錯するその瞬間、それぞれの過去と未来、幻想、記憶、そしてあったかもしれない現在が複雑に絡み合う。



長編ドキュメンタリー部門：「はだしのゲンが見たヒロシマ」

Director：石田優子

Editor：大重祐二

Producer：山上徹二郎/渡部久仁子

Cast：中沢啓治

中沢啓治が自身の生い立ち、広島での被爆体験から「はだしのゲン」を描くまでの半生を語る。戦争や原爆の恐ろしさと同時に、命の大切さやかけがえのない家族への思いを伝える。



長編アニメーション部門：「ヘルズ」

Director：山川吉

Editor：木村佳

Producer：マッドハウス

Cast：福圓美里/ 沢城みゆき/ 岸尾だいすけ/ 木内秀信/ チョー/ 野沢雅子/ 立木文彦
ひょんなことから地獄行きとなったヒロイン・天鐘りんねが、地獄の学校“三途ノ川学園”で落ちこぼれクラスメイトたちと仲良くなりながら元気だけを頼りに元の世界へ戻ろうと奮闘するさまをエネルギッシュに描く。

